

(9) 財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社経営状況報告書

一 法人の概要

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 名 称 | 財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社 |
| 2 | 目 的 | 鳥取県が設置する天神川流域下水道の運転管理業務等を受託するとともに、天神川流域下水道関係地方公共団体が実施する下水道事業に協力し、もって地域住民の健康で快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与することを目的とする。 |
| 3 | 設立許可年月日 | 昭和57年8月1日 |
| 4 | 設立登記年月日 | 昭和57年8月7日 |
| 5 | 基本財産 | 出えん金 3,000,000円
鳥取県出えん金 1,500,000円
倉吉市出えん金 500,000円
三朝町出えん金 250,000円
北栄町出えん金 250,000円
湯梨浜町出えん金 500,000円 |
| 6 | 役員 | 理事 7人 監事 2人
理事長 広瀬 健志
副理事長 長谷川 稔(倉吉市長)
常務理事 広瀬 健志(理事長兼務)
理事 吉田 秀光(三朝町長)
" 松本 昭夫(北栄町長)
" 宮脇 正道(湯梨浜町長)
" 竺原 晶子(倉吉市男女共同参画推進協議会長)
" 大場 尚志(鳥取県生活環境部次長)
監事 馬壁 聰之介
" 浦林 梅樹 |
| 7 | 職員 | 9人 |
| 8 | 事務所 | 東伯郡湯梨浜町はわい長瀬1517番地 |

二 平成19年度事業実施状況

1 天神川流域下水道維持管理受託事業

(1) 県との委託契約に基づく天神川流域下水道の維持管理

天神浄化センター、各処理分区の流量計測設備（23か所）、若土ポンプ場設備、幹線管渠及び放流管渠の維持管理業務を実施した。

流域接続地方公共団体1市3町から流入した汚水及び発生した汚泥を、次のとおり処理した。

汚水処理量		汚泥処理量	
日平均	19,949m ³	脱水汚泥（年間合計）	5,107.2t
年間合計	7,301,488m ³	焼却灰（年間合計）	106.9t

水処理の状況は次のとおりである。

項目	流入下水	放流水
BOD (mg/l)	110	3.8
浮遊物質 (SS) (mg/l)	100	< 3

BOD = 生物化学的酸素要求量

(2) 水質及び汚泥成分等の分析

平成19年度水質試験計画により、公社が直営で次のとおり実施した。

水質試験（日常試験、中試験、精密試験、通日試験、管渠接続箇所試験、放流海域試験）、汚泥試験、悪臭物質試験、騒音試験

(3) 県から受託した天神川流域下水道維持管理業務のうち、管理棟・汚泥処理棟の建築付帯機械設備、電気設備等の保守点検を民間専門業者に再委託した。

2 下水道技術者の養成

職員の下水道に関する知識の習得、技術向上を図るため、社団法人日本下水道協会、日本下水道事業団等の研修会、講習会に参加した。

3 下水道技術の調査研究

下水道技術に関する情報を収集するために下水道研究発表会（社団法人日本下水道協会主催）等に出席した。

4 下水道普及啓発事業

- (1) 上水道から下水道までの水の状況を学習してもらうため、8月18日に「水の旅見学会」を開催した。

見学コース：東郷ダム → 浄水場（倉吉市） → 天神浄化センター

参加者：親子55名（大人24名、子供31名）

- (2) 1市3町の小学4年生の児童から、習字、ポスター、標語を募集して下水道コンクールを実施した。

- (3) 施設見学者に対して、施設の説明、案内を実施した。

年間見学者数：406人（一般137人、学校237人、官公庁32人）

- (4) 小学校に職員が出向いて、下水道の仕組み、微生物の説明、水質検査の体験の「下水道ふれあい教室」を実施した。（1市2町の3校）

財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社
収 支 計 算 書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収 入	基本財産運用収入	38,000	38,477	477	
	1 基本財産運用収入	38,000	38,477	477	
	事業収入	347,944,000	347,490,620	453,380	
	1 天神川流域下水道維持 管理受託収入	347,944,000	347,490,620	453,380	
	(1) 県受託事業収入	347,944,000	347,490,620	453,380	
	雑収入	26,000	31,936	5,936	
	1 受取利息収入	26,000	26,161	161	
	2 雑収入	0	5,775	5,775	
	当期収入合計(A)	348,008,000	347,561,033	446,967	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計(B)	348,008,000	347,561,033	446,967		
支 出	天神川流域下水道維持 管理受託事業費支出	348,008,000	347,561,033	446,967	
	1 管理運営費	79,974,000	79,721,343	252,657	
	(1) 職員給与費	69,010,000	68,874,464	135,536	
	(2) その他経費	10,964,000	10,846,879	117,121	
	2 維持管理業務費	267,510,000	267,367,215	142,785	
	3 普及啓発費	496,000	444,475	51,525	
	4 調査研究費	28,000	28,000	0	
当期支出合計(C)	348,008,000	347,561,033	446,967		
当期収支差額(A) - (C)	0	0	0		
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	0	0		

財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社

貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	19,511,805	20,843,000	1,331,195
仮払金	3,580	458	3,122
流動資産合計	19,515,385	20,843,458	1,328,073
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	42,271	42,271	0
基本財産投資有価証券	2,957,729	2,957,729	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) その他固定資産			
電話加入権	0	74,984	74,984
その他固定資産合計	0	74,984	74,984
固定資産合計	3,000,000	3,074,984	74,984
資産合計	22,515,385	23,918,442	1,403,057
負債の部			
1 流動負債			
預り金	293,750	629,782	336,032
未払金	19,221,635	20,213,676	992,041
流動負債合計	19,515,385	20,843,458	1,328,073
負債合計	19,515,385	20,843,458	1,328,073
正味財産の部			
1 基本金			
基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本金計	3,000,000	3,000,000	0
2 その他			
電話加入権	0	74,984	74,984
その他計	0	74,984	74,984
正味財産合計	3,000,000	3,074,984	74,984
負債及び正味財産合計	22,515,385	23,918,442	1,403,057

三 平成20年度事業計画

- 1 天神川流域下水道の維持管理業務を県から受託して行う。
- 2 下水道の流入水、放流水、汚泥、焼却灰等の分析を県から受託して行う。
- 3 下水道技術者の養成を行う。
- 4 下水道技術の調査研究及び情報収集を行う。
- 5 下水道知識の普及啓発を行う。
 - (1) 天神浄化センター見学者に対する啓発
 - (2) ホームページによる下水道の普及促進
 - (3) 水の旅見学会の開催
 - (4) 下水道コンクールの実施
 - (5) 下水道ふれあい教室の実施
- 6 その他公社の目的を達成するために必要な事業を行う。

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
事業活動支出	403,771	348,008	55,763	
1 維持管理事業費支出	364,815	309,595	55,220	
(1) 給料手当支出	38,006	36,065	1,941	
(2) 臨時雇賃金支出	1,745	1,743	2	
(3) 福利厚生費支出	5,738	5,234	504	
(4) 会議費支出	6	6	0	
(5) 旅費交通費支出	46	51	5	
(6) 通信運搬費支出	669	562	107	
(7) 消耗品費支出	37,791	35,018	2,773	
(8) 修繕費支出	116,718	105,191	11,527	
支 (9) 印刷製本費支出	336	309	27	
(10) 燃料費支出	26,740	19,589	7,151	
(11) 光熱水費支出	86,678	75,025	11,653	
(12) 賃借料支出	1,153	1,014	139	
(13) 手数料支出	191	95	96	
(14) 租税公課支出	2,993	3,163	170	
(15) 委託費支出	45,985	26,516	19,469	
(16) 負担金支出	20	14	6	
2 普及啓発事業費支出	627	501	126	
(1) 消耗品費支出	255	195	60	
出 (2) 賃借料支出	334	251	83	
(3) 保険料支出	10	9	1	
(4) 租税公課支出	6	5	1	
(5) 委託費支出	22	22	0	
印刷製本費支出	0	19	19	
3 調査研究事業費支出	225	208	17	
(1) 旅費交通費支出	172	178	6	
(2) 租税公課支出	3	2	1	
(3) 負担金支出	50	28	22	
4 技術者養成事業費支出	421	228	193	
(1) 旅費交通費支出	306	137	169	
(2) 租税公課支出	3	2	1	
(3) 負担金支出	112	89	23	

